

H8SDK UNIT TEST リファレンスマニュアル

rev. 33

2008 年 12 月 25 日

箕浦 賢嗣

K&J ソフトウェアデザイン

目次

1	ファイル詳解	1
1.1	test/test.h ファイル	1
1.1.1	詳解	1
1.1.2	マクロ定義詳解	2
1.1.3	関数詳解	2
	索引	3

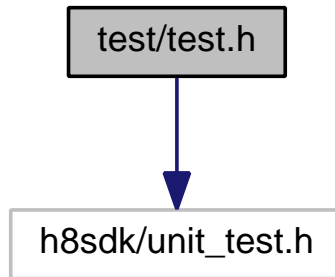
1 ファイル詳解

1.1 test/test.h ファイル

H8SDK ユニットテストモジュール

```
#include <h8sdk/unit_test.h>
```

test.h の依存先関係図:



マクロ定義

- #define **TEST_FAILURE**(x) _printf("*** Failed: %s\r\n", (x));

関数

- void **main** (void)
ユーザーエントリ関数

1.1.1 詳解

H8SDK ユニットテストモジュール

H8SDK インタフェースのテストを行う。実行する前にH8 基板とPC をシリアル ポートで接続し、シリアル出力をPC からモニタリングすること。接続設定 はSCLinit を参照。

テスト対象となるモジュールはコンパイルスイッチによって決定する。マ クロ定義は以下。

- TEST_ASSERT assert.h のテストを有効
- TEST_STDC stdio.h, stdlib.h, string.h のテストを有効
- TEST_LCD lcd.h のテストを有効
- TEST_PUSH_SWITCH push_switch.h のテストを有効
- TEST_ADC adc.h のテストを有効
- TEST_PS2 ps2.h のテストを有効
- TEST_SOUND sound.h のテストを有効
- TEST_MUSIC music.h のテストを有効
- TEST_SSRP ssrp.h のテストを有効

覚え書き

- music.h のテストをするときはUSE_MUSIC_RECORD、ssrp.h のテストをするときはUSE_LO←OPBACK_SSRP を define してコンパイルしたH8SDK を用意すること。
- PS/2 ドライバをテストするときは基板からE8a エミュレータを外すこと。
- assert モジュールをテストするときは他のドライバとモジュールのテストは行われず、確認方法もデバugg (HEW など) を使うしかない。
- 全てのモジュールをテストすることはメモリ容量上できないので、テスト対象ではないモジュールは h8sdk.lib から外しておく。

1.1.2 マクロ定義詳解

#define TEST_FAILURE(x) _printf("*** Failed: %s\r\n", (x)); test.h の 56 行目に定義があります。

1.1.3 関数詳解

void main (void) ユーザーエントリー関数

索引

main	
test.h,	2
TEST_FAILURE	
test.h,	2
test.h	
main,	2
TEST_FAILURE,	2
test/test.h,	1